

2025年4月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上確報



2025年5月15日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総額売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2025年度計
伊勢丹新宿本店 ※	99.1%	99.1%
三越日本橋本店 ※	101.6%	101.6%
三越銀座店	103.4%	103.4%
伊勢丹立川店	97.9%	97.9%
伊勢丹浦和店	98.4%	98.4%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：98.8% 三越日本橋本店 店頭売上前年比：102.3%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2025年度計
札幌丸井三越	94.0%	94.0%
函館丸井今井	79.2%	79.2%
仙台三越	95.2%	95.2%
新潟三越伊勢丹	100.4%	100.4%
静岡伊勢丹	98.8%	98.8%
名古屋三越	94.0%	94.0%
広島三越	86.6%	86.6%
高松三越	100.2%	100.2%
松山三越	90.0%	90.0%
岩田屋三越	95.0%	95.0%

	前年比	2025年度計
三越伊勢丹 計 (①)	100.2%	100.2%

	前年比	2025年度計
国内グループ百貨店 計 (②)	95.1%	95.1%

	前年比	2025年度計
国内百貨店 計 (①+②)	98.6%	98.6%

百貨店事業 商品別売上

単位：％（営業日数は日）

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	4月	年度計	4月	年度計	4月	年度計	4月	年度計	4月	年度計	4月	年度計
紳士服・洋品	96.7	96.7	93.6	93.6	103.8	103.8	96.8	96.8	96.5	96.5	93.8	93.8
婦人服・洋品	102.2	102.2	93.6	93.6	95.6	95.6	99.9	99.9	99.4	99.4	97.0	97.0
子供服・洋品	100.9	100.9	95.7	95.7	101.9	101.9	98.0	98.0	99.0	99.0	99.5	99.5
呉服寝具他	90.8	90.8	99.2	99.2	111.3	111.3	94.4	94.4	96.9	96.9	98.1	98.1
衣料品計	99.8	99.8	94.4	94.4	97.8	97.8	98.6	98.6	98.4	98.4	96.3	96.3
身廻り品	91.9	91.9	102.6	102.6	114.1	114.1	100.0	100.0	100.2	100.2	95.8	95.8
化粧品	109.8	109.8	102.1	102.1	113.3	113.3	110.1	110.1	109.3	109.3	106.1	106.1
美術・宝飾・貴金属	99.4	99.4	107.2	107.2	86.3	86.3	99.3	99.3	98.8	98.8	100.0	100.0
その他雑貨	66.7	66.7	88.5	88.5	93.0	93.0	73.9	73.9	77.4	77.4	77.3	77.3
雑貨計	99.8	99.8	105.4	105.4	98.1	98.1	100.7	100.7	100.4	100.4	100.4	100.4
家庭用品計	103.2	103.2	108.0	108.0	118.4	118.4	106.3	106.3	105.2	105.2	105.1	105.1
食料品	104.8	104.8	106.1	106.1	106.8	106.8	105.5	105.5	104.8	104.8	103.1	103.1
食堂・喫茶	97.9	97.9	109.8	109.8	92.4	92.4	99.7	99.7	100.9	100.9	100.0	100.0
サービス	110.8	110.8	107.5	107.5	85.6	85.6	107.1	107.1	104.3	104.3	97.6	97.6
その他	78.0	78.0	93.4	93.4	93.6	93.6	87.2	87.2	88.1	88.1	90.7	90.7
合 計	99.1	99.1	101.6	101.6	103.4	103.4	100.4	100.4	100.2	100.2	98.6	98.6
営業日数	30	30	30	30	30	30	—	—	—	—	—	—

4月概況

- 月初は天候が不安定だった影響もあったが中旬以降気温の上昇に伴い復調し、売上前年比は株三越伊勢丹計で100.2%、国内百貨店計で98.6%となった。識別化が順調に進んでいる国内顧客の売上が堅調に推移し、全体を押し上げた。
- 首都圏店舗を中心に、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドのジャケットやブラウス、スカート、パンツなどの衣料品や、宝飾品、化粧品、装身具などが伸長。また、独自性の高い催事・イベントが国内外からの集客に寄与した。
- 海外顧客売上は化粧品や装身具に関心の幅が広がり、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドの衣料品も堅調に推移した。

5月足元概況

14日までの店頭売上累計は、三越伊勢丹計では前年比99.0%、国内百貨店計では前年比97.2%であった。衣料品の動きはアイテムによってばらつきがあるが、夏物軽衣料は好調な動きをみせている。 加えて化粧品、宝飾・時計、食品などが前年を超える水準で推移している。

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】

TEL：050-1704-0684

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】

TEL：080-7577-7640/090-8593-0298/080-7577-7727/080-2082-2777

【個人株主の方はこちら】 0120-230-051 木曜・日曜・大晦日・元日を除く10時～18時